

ご意見箱のご意見とお答え

回答日	皆様からのご意見	病院からのお答え
	<p>耳鼻咽喉科に通院しているんですが、エコーがないとかなり待ち時間が長くなるので、是非エコーを入れてください。お願いします。</p>	<p>このたびは超音波診断装置（エコー）の故障により検査が実施できず、ご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。 超音波診断装置の更新を含め安定した検査提供ができるよう対策を講じてまいります。</p>
R8.5.1	<p>料理を作ること、食べることが好きな方には、入院していると食べることが一番の楽しみです。 利用者の方の病状（誤嚥性肺炎）によりですが料理を目の前にしてトロミ等を入れるところを見せるのはそばから見て、あまりよろしくないかと思えます。 食べる気力をなくしてしまいます。 利用者本人からも口に出しておられました。 職員（看護師）の皆さまはこちらの無理なお願いでも笑顔で対応してもらって気持ち良く入生生活を過ごせました。 ありがとうございました。</p>	<p>このたびは、貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。 また、入院中の療養生活において、職員への温かいお言葉を頂戴し、心より御礼申し上げます。 お食事の際に、嚥下状態に合わせたとろみ付けの対応を目の前で行ったことで、食べる意欲を損なう思いを抱かせてしまい、大変申し訳ございませんでした。 お食事は入院中の楽しみの一つであり、患者さまにとってできる限り気持ちよく召し上がっていただけるよう配慮すべき場面であったと受け止めております。 いただいたご意見を踏まえ、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者さんご様子やお気持ちに配慮した食事介助 ・とろみ付け等の調整を行う際の声掛けや方法の改善 ・必要に応じた事前説明 <p>など、より丁寧な対応ができるよう、関係職員へ周知・指導を行ってまいります。</p> <p>今後も患者さんに安心して療養生活を送っていただけるよう、職員一同努めてまいります。 貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。</p>
	<p>4月1日 4/1より呼吸器内科の医師が変更になると言われたが、医師紹介がないが・・・ 4月13日 ホームページに記載の医師名、変更されてないのはなぜですか？</p>	<p>ご指摘いただきましたホームページの医師が更新されていないことについて、4月1日のみならず、13日にも2回目のご指摘をいただくこととなり、誠に申し訳ございません。 1日のご指摘については、更新担当者への連絡がなされていなかったので、今後はしっかりとメールを確認し、担当者まで連絡することを徹底させていただきます。 また、ホームページの更新については、早急に反映されるよう対応しておりますので、今しばらくお待ちいただけますようお願い申し上げます。 医師の情報は、患者さんが病院を選択される上で非常に重要であることを再認識し、今後は速やかに更新されるよう対応させていただきます。 このたびは貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。</p>

ご意見箱のご意見と答え

回答日	皆様からのご意見	病院からのお答え
R8.5.1	<p>母は、2月25日脳梗塞で入院し、3月9日から5階の地域包括ケア病棟でお世話になっています。</p> <p>明日転院ですので今回の入院では42日間貴病院にお世話になりました。</p> <p>今回、母の入院中、18回面会に行きました。その際感じた看護の提供について意見させていただきます。</p> <p>1点目)</p> <p>患者・家族の気持ちに寄り添って温かい看護を提供くださった看護師の方への感謝です。</p> <p>食事がとれず日々弱っていく母をみている家族（娘）にとって、食事摂取状況、体調（熱、痛み等）は、とても気になり毎回面会時に看設師に確認させてもらっていました。</p> <p>ほとんどの看護師の方は、親切、丁寧にパソコンの看護記録を見ながら答えて頂きました。</p> <p>その中でも紙田看護師さんは、以下のような紙（メモ）をテレビ画面の上に貼り、教えて頂きました。</p> <p>〇〇様</p> <p>3/27今日の朝ごはんは粥を全部、みそ汁を全部自分で食べられました。</p> <p>娘様</p> <p>4/3朝食 7割程度食べられました。2割はご自分で食べられました。ここ数日は1日のうち1・2食6~8割程度食べられるようです。</p> <p>1回目、全量摂取時は、自分も嬉しかったので…と我事のように喜んでくださり私はとても思いました。</p> <p>また、夕食時はディルームまで車椅子にのり食事ができるよう配慮いただいたり母の状況をふまえ、気持ちに寄り添った看護を提供していただきました。</p> <p>私としては紙田さんのお話、声かけに心が和みました。</p> <p>多忙な業務の中、たくさんの患者の看護を提供することは大変なことと思います。その中でも、患者・家族のおかれた立場・思いにより添い何ができるか考え、行動いただいたことに心より感謝しています。</p> <p>（あまりにも個性を重視して新題になるといけません…）</p> <p>2点目)</p> <p>患者・家族へのコミュニケーション、声かけがない看護って何？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おむつ交換時、患者本人への声かけをしない看護師（無言で交換） ・便が出たので、おむつ交換を依頼。15分待っても手られず他の看護師に依頼。最初に頼んだ看設師が来られた際”お待たせしました”等、本人・家族に対して一言の声かけもない看護師 ・食事摂取状況を確認した際、「半分です」と面倒そうに答え、それ以外の質問にも面と向きあうことなく、足は話所に向かってまともに答えてくださらなかった看護師 <p>以上の方は同一の方ですが、その日はいずれもとても悲しい気持ちで帰りました。</p> <p>看護師からみればたくさんの患者の看護かもしれませんが、患者・家族にとっては看護師の声かけ、態度、言動が心を和地てくれたり、時には不安になったり傷ついたりします。</p> <p>多忙の中とは思いますが、たった一言の声かけ、温かい眼差し、手を差し伸べることが患者・家族にとってはどれだけ勇気づけられることでしょうか。</p> <p>看護の現場は、激務と思いますが、患者・家族に対して心温まる看護の提供を今後ともお願いします。</p> <p>令和8年4月6日</p>	<p>このたびは、お母様のご入院に際し、長期間にわたり当院をご利用いただき、誠にありがとうございました。</p> <p>また、ご転院を控えお忙しい中、看護の提供に関する大変貴重なご意見をお寄せいただき、心より感謝申し上げます。</p> <p>お母様を大切に思われるお気持ちが文面から強く伝わってまいりました。多くの看護師の関わりに対し、温かいお言葉をいただき誠にありがとうございました。</p> <p>食事が思うように摂取できない時期が続く中で、少しずつ回復される様子を、ご家族と共に喜び、共有させていただけたことは、看護師として大変ありがたく、励みになるお言葉です。</p> <p>患者さんの状況だけでなく、支えるご家族の思いに寄り添う看護の大切さを、改めて看護部全体で共有してまいります。</p> <p>一方で、看護師の声かけや態度により、悲しく、つらい思いをさせてしまいましたこと、心よりお詫び申し上げます。</p> <p>患者さんへの声かけを行わないままのケアや、ご家族からの依頼・質問に対する配慮を欠いた対応は、決してあってはならないことであり、当院としても重く受け止めております。</p> <p>患者さん・ご家族にとって看護師一人ひとりの言動が、安心や希望につながることを、また反対に不安や傷つきにつながることを、改めて認識いたしました。「一言の声かけ」「目を向けて話を聞く姿勢」という基本を大切に、看護部内で共有し、指導・改善に努めてまいります。</p> <p>温かいお言葉とともに、厳しくも愛情あるご指摘をいただきましたことに、深く感謝申し上げます。</p> <p>お母様の今後の療養が穏やかなものでありますよう、またご家族皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。</p>